



3月・取手市 定例市議会 開会

一般会計504億円超

過去最大

全小・中学校体育館に空調設置など・・・

3月定例市議会は、2月27日に開会し、会期は3月19日までとなります。この議会では、2025年度一般会計予算案に加え取手駅西口都市整備、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、競輪事業などに関する特別会計予算案や条例が審議・議決される予定です。

市民の要望や議員の政策提案を反映させるため、請願や議員提出議案、一般質問を通じて市民の生活や営業、命と健康、取手の街づくりに関する活発な議論が期待されます。

借金倍増（187%）

予算の特徴

504億円（前年比17.7%増）となる25年度取手市一般会計予算の主な内容は、歳入では大手企業の法人市民税が前年度比40%増、ふるさと納税50%増、市債187%増などを見込んでいます。

教育予算76.5%増

歳出では、全小中学校体育館への空調整備に18億円を含む教育費は前年比76.5%増額。土木費では、西口・桑原開発関連予算が大幅に減少する中、ふれあい・井野団地外周・小文間市道等道路改良、双葉ポンプ場改修事業など、生活道路と排水関係予算が確保されています。

夢は広がる “取手自給圏構想” 「とりで未来プロジェクト」の今後

私たちの前回の会議では、今後の活動について様々な意見が出されました。例えば、「オーガニック給食の実現」「地域自給率の向上」「生産者・消費者・団体の交流」「有機農家、後継者の育成」等々。夢は広がります。

昨年10月に実施した学習会で、講師から提案された「地域自給圏構想」は、衝撃的でした。東北を中心に広がるこの構想は、農産物などの食料やエネルギーを、基本的にその地域で自給できるよう生産体制をつくるというものです。「とりで自給圏構想」。なんかワクワクしますね。生産者や消費者が望む農業・食料政策に国の政策を変えるためには、地方から運動をすすめることが第一歩かなと思っています。

5月24日（土）には、元農水大臣の山田正彦氏がプロデュースした映画「食の安全を守る人々」の上映です。巨大アグリビジネスによる大量の農薬使用、遺伝子組み換え、ゲノム編集など。一方で「大事なことは儲けではなく、子どもたちの未来」と、たたかう人々や韓国の小学校で普及するオーガニック給食の現状などを描いています。皆さんにぜひご覧いただき“食と農の未来”をともにきり開いていきたいと思ひます。

「食と農を考えるととりで未来プロジェクト」
根本和彦

「取手の食と農」を考える

シリーズ第3

遠山ちえ子

2月28日午後



- 1) **介護保険** 「保険あって介護なし」に進む現状の解決策を
- 2) **国民健康保険** 国保会計の運営改め、国保税引き下げ、国保基金を後期高齢者支援に充てること
- 3) **街づくり** 埋蔵文化財センターを拠点に歴史文化の保存と普及、歴史を生かしたまちづくりを

加増みつ子

3月3日午後



- 1) **取手駅西口開発** 「A街区再開発事業」は白紙に、区画整理事業終息で事業完了とすること。A街区は地権者の自主的土地利用を図ること
- 2) **排水対策** 長町排水樋管にポンプ設置で内水排除、水害の心配のない街に

本田かずなり

3月4日午後



- 1) **救急時の選定療養費徴収** 必要な救急搬送に障害にならぬよう医療機関などへの周知徹底、躊躇なく利用できる環境を
- 2) **市民の意見への対応** 公務員としての正しい立場とカスタマーハラスメント
- 3) **ネーミングライツ（公共施設の愛称命名権）** 公共施設は市民の財産、市民合意なく実施するのは改めるべき

医療・介護、開発、公共施設の在り方を問う

日本共産党
一般質問

令和7年第1回取手市議会定例会 会期日程（2月27～3月19日）

2月27日	木	本会議	午前10時	開会・議案上程 一部議案質疑・討論・採決 請願上程・説明・質疑・付託、 一般質問(関川・染谷・海東議員)
28日	金	本会議		一般質問(石井・久保田・小堤・古谷・遠山・落合議員)
3月3日	月	本会議	午前10時	一般質問(岡口・鈴木・長塚・佐藤・山野井・加増・佐野議員)
4日	火	本会議	午前10時	一般質問(根岸・金澤・杉山・本田・細谷・赤羽議員)
5日	水	本会議	午前10時	議案質疑・付託
6日	木	委員会	午前10時	総務文教常任委員会
7日	金	委員会	午前10時	福祉厚生常任委員会
10日	月	委員会	午前10時	建設経済常任委員会
11日	火	休会		議事整理日(中学校卒業式)
12日	水	委員会	午前10時	一般会計予算・決算特別委員会
13日	木	委員会	午前10時	一般会計予算・決算特別委員会
14日	金	休会		議事整理日(小学校卒業式予定)
17日	月	委員会	午前10時	一般会計予算・決算特別委員会
18日	火	委員会	午前10時	議会運営委員会
19日	水	本会議	午前10時	委員長報告・質疑・討論・採決・閉会

西口・桑原2大開発優先の市政改め 市民の暮らし・身近な基盤整備の予算に

再開発事業が停止した西口A街区



25年度取手駅西口都市整備事業特別会計予算（区画整理とA街区再開発関係）は、前年度比50%減の6億7千7百万円に半減。歳出予算の内訳は、約1億円の区画整理最終年度の清算事務費等のほか、公債費（借金返済）と職員人件費を含む事務費が85%を占めています。

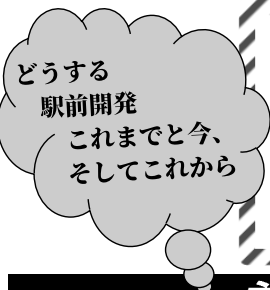
西口開発が終息すれば、身近な生活基盤整備や一般市民福祉への予算確保の条件が広がります。一方、桑原開発では、これまで準備組合補助金を含む調査・測量費等4億6千万円を支出し、25年度市補助金は約1,100万円計上されています。仮に計画が進めば巨額の税金が投入されることとなります。

取手駅西口開発を 考える 3.22 市民集会

とき：3月22日(土)
午前10:00~12:00

ところ：取手福祉会館
3階講座室A

主催：取手駅前開発を考える会



西口開発 区画整理（「A街区」）再開発等事業の歩み

2013年「A街区開発」地権者同意整わないまま建物解体始まる

A街区事業計画立案支援業務委託報告書発表

14年 駐輪場ビル・歩行者デッキ完成

15年 ウェルネスプラザ開業

18年 区画整理西部地区完了

21年 A街区の暫定交通広場工事始まる

23年 交通広場整備工事始まる

2024年 交通広場整備終了・供用開始

A街区再造成・使用収益開始、(基盤整備終了)

3月「A街区再開発事業」への図書館等複合公共施設導入方針「広報とりで」で発表

6月 「駅前開発を考える会」再開発事業・複合公共施設見直し・再検討求め2つの請願
複合公共施設再検討を求め教育委員会請願

10月 「A街区再開発事業」都市計画(案)市民説明会
都市計画決定案の広聴会

12月 A街区再開発事業に関わり情報公開・文書管理の改善
求め議会請願

2025年2月 身近なところに図書館整備を求め議会請願
「A街区再開発事業」都市計画決定の停止発表

安全・便利な取手駅西口前広場に

住民ら市に要請

2月20日の市との懇談で以下の回答が寄せられました。

- ① 増設は難しい、一般の待機車両はウェルネスの駐車場(30分無料)を利用してもらう。
- ② 横断歩道路面の色を変えて分かりやすく改善した。
- ③ 滑らかな段差にしたいが、バリアフリー基準で2センチの段差は必要。
- ④ 現在地近くの身障者用の駐車スペースを優先した。
- ⑤ 検討してみます。
- ⑥ 今のトイレは廃止し、東口交番裏側(以前薬屋があった)に26年度に新設・開設予定とのことでした。

西口駅前の現地調査と取手市への要望には、加増みつ子議員も同行頂きました。ひき続き市民の要望を聞きながら使いよい交通広場にしてゆきましょう。

森田秀人(中央タウン)



取手市に要請・懇談する市民と加増市議(左)=2月20日、取手市分庁舎

2月7日、取手中央タウン・新町住民は、市に対し「取手駅西口交通広場の改善についての要望書」を提出しました。

要望書は、整備終了後の交通広場利用者からの声と、先に実施した現地調査に基づく内容のものです。①一般送迎用停車スペースの増設②路面標示が同系色で見えにくい横断歩道の改善③西口と西友間の横断歩道の段差解消④駅側のエレベーター出入口を地下通路向きに変更⑤西口前公衆トイレ前にあった時計の再設置⑥現在の公衆トイレの改修(洋式便器に)の6項目です。

国保学習&懇談会

米価 1.7 倍はじめ空前の物価高が市民の暮らしと健康を脅かす中、2月23日、かたらいの郷に市民が集まり国民健康保険についての学習と懇談会が行われました。

講師の遠山ちえ子議員は「単年度の収支によって運営すべき国保会計にもかかわらず、毎年大幅黒字を続け、基金は42億円も積み上げられた」との報告。参加者から「国保税の均等割ゼロに税率も引き下げて」とともに、基金還元で後期高齢者向けに「補聴器購入に補助」「移



国保学習・懇談する参加者=2月23日、かたらいの郷

42 億円国保基金還元を

送サービスへの補助拡大」「敬老祝い金の給付拡大」「現金給付で還元して」等次々要望が上がりました。主催した取手地域社会保障推進協議会は、国保会計の現状とともに、出された要望・意見等について議論を重ね、国保・後期高齢医療加入者の健康と暮らしを守る取り組みを強めることを、改めて確認しました。